

# 令和元年度事業計画

## 目次

- I. 日韓経済人会議
- II. 日韓新産業貿易会議
- III. 日韓青少年交流事業（高校生交流キャンプ、学生未来会議）
- IV. 会員向け広報・情報サービス活動
- V. 青少年交流ファンド

平成31年3月28日

一般社団法人 日韓経済協会

## I. 第51回 日韓経済人会議

### 1. 会議開催計画の概要

本会議は1969年から幾多の困難な状況を乗り越え、一度も途切れることなく、日本と韓国の交互で開催しており、本年度は第51回としてソウルで開催します。日韓両国が大変難しい状況の中で、未来志向の経済連携の方向性や方法を探るために、両国の経済人が一堂に会し議論致します。

現在、立ち足る日韓の最重要問題の解決を必須と認識しながら、日本と韓国との経済、人材、文化という多層的な取り組みを地道に進め、経済人の絆を深めていくと共に、互恵的關係で両国経済産業界が常に日韓友好の先頭に立ち、日韓の経済交流の重要性を確認していきます。

尚、開催日は現下の厳しい日韓関係を鑑み、例年の5月開催から本年後半に移行し開催予定です。

1) 主催：日韓経済協会、日韓産業技術協力財団、韓日経済協会

2) 日程・場所：2019年下半期（日時未定）

韓国・ソウル市「ロッテホテルソウル」

：日本側団長団の表敬訪問は第1日目前日に実施

3) 主要テーマ：『激動の世界経済における日韓協力』

4) 各セッション：講演者については調整中

## II. 日韓新産業貿易会議

### 1. 会議開催計画の概要

本会議は、日韓経済人会議に先立ち、専門部会として日韓で取り上げたテーマをもとに事前に討議を深める狙いで開催されています。毎年、日韓交互で開催し、2019年度の第21回会議は日本で開催予定です。

## 2. 2019年度 第21回日韓新産業貿易会議

本会議は、難しい日韓関係が繰り返される中でも、新たな日韓関係の方向性を議論し、両国経済界の交流の必要性を相互確認する。産業、貿易だけではなく、観光文化、人材交流も抱合して、大きな日韓経済交流関係を模索していきます。

- 1) 日程・場所：2020年3月予定 日本・東京
- 2) 主要テーマ：「第52回日韓経済人会議」に先立つ事前会議として、経済人会議で取り上げるテーマをより具体的に掘下げて議論し、課題等を詰めていくことによって、経済人会議をより有意義で効果的な会議にすることを狙いにしています。日程及び議題は2019年度の「第51回日韓経済人会議」後に確定します。

## Ⅲ. 日韓青少年交流事業（高校生交流キャンプ、学生未来会議）

### 1. 日韓高校生交流事業

- 1) 「日韓高校生交流キャンプ」について
  - ① 次世代の望ましい日韓関係構築を目指すため、2004年に「日韓高校生交流キャンプ」が事業化され、これまでの15年間、延べ25回のキャンプでは約2,300人の両国高校生が交流を重ねてきました。
  - ② この間、2006年度から2年間は、本事業の趣旨に賛同いただいた会社・団体の協賛金・助成金により運営。2008年度から4年間は、日本政府の「21世紀東アジア青少年大交流計画事業（JENESYS）」の一環として、(財)日韓文化交流基金の委託で事業を実施しました。  
2012年度は日韓経済協会の剰余金と韓国中小企業庁の支援金を基に実施したものの、2013年度以降は日本政府の「21世紀東アジア青少年大交流計画事業（JENESYS）2.0」が復活したことから、その一環として、(公財)日韓文化交流基金が毎年公募する競争的資金を獲得して業務を受

託すると共に、韓国産業通商資源部の支援金を併せて運営しています。

なお、2015年度から日本側は参加費を徴収しています。

2) 「第26回 日韓高校生交流キャンプ」の基本計画について

8月初旬に韓国・ソウルにて開催する予定です。

3) 運営面で日本側は、青少年交流を通じて相互理解を促進し、アジアで良好な対日感情の形成を図る政府プロジェクト「JENESYS」の一環として(公財)日韓文化交流基金が公募する企画競争公募事業への応募を予定しています。

4) 開催案の概略は次の通りです。

- ① 日程：2019年8月5日(月)～8月9日(金)
- ② 場所：韓国・ソウル市「ハイソウルユースホテル」
- ③ 規模：60名予定(日本の高校生30名、韓国の高校生30名)

## 2. 日韓学生未来会議

1) 日韓高校生交流キャンプによる青少年の相互理解の成果を継続的に発展させるため、キャンプ参加学生が自主的にOB・OG会(日本側：JKSFF/韓国側：KJSFF)を2006年に発足させ、2007年から両国大学生の交流を始めました。この交流活動の年間最大行事として、両国学生が集い、日韓に関わる様々なテーマについて意見交換し、交流を深めるための「日韓学生未来会議」を日韓交互に毎年開催しています。

2) 「第14回 日韓学生未来会議」を8月に韓国・釜山市で開催予定です。

## IV. 会員向け広報・情報サービス活動

### 1. 調査・広報活動について

1) 協会報(月報)の発刊、週報のメール発信に加えて、リアルタイムで韓国の重要な政治・経済動向を伝える日報も適宜メールで発信していきます。現下の日韓両国において、特に政治・外交面での関係改善に向けた課題が山積する中、提供する情報の充実を図ることは勿論、ホームページについても時宜を得た情

報の掲載を心がけます。

2) 協会事業等の活動状況について、協会報にタイムリーな掲載をしていきます。

## V. 青少年交流ファンド

将来の日韓両国の青少年交流を促進するために、2015年日韓国交正常化50周年事業として「日韓青少年交流ファンド」を提案し、設立しました。

本年度も引き続き、趣意書に基づきご理解いただいた企業、団体等への協賛金ご支援のお願いを拡充する予定です。

以上